

開成町 町民ワークショップ新聞

開催日時 平成23年10月14日(金) 19時〜
次第

- 1 開会
- 2 議題
総合計画シンポジウムの報告
町民ワークショップ提言書の検討
- 3 その他
- 4 閉会

10月14日(金) 19時から、開成町民センターにて、「第10回 町民ワークショップ」が開催されました。

今年の2月から開催してきた町民ワークショップもいよいよ最終回です。

大盛況！ 総合計画シンポジウム

今回はまず、9月24日に開催された総合計画シンポジウムの開催結果が報告されました。参加者は76名にのぼり、町民の意識の高さが伺えました。

総合計画シンポジウムは2部構成で実施され、第1部では「市町村における総合計画の意義と展望」として、関東学院大学法学部出石稔教授による基調講演が行われました。教授には、まちづくりの大きな方針としての総合計画の意義や、限られた予算や組織の中で、選択と集中により取り組んでいくことが必要であることなどをわかりやすく講演していただきました。

第2部では町民ワークショップメンバー5名もパネラーになり、総合計画審議会会長、町長によるパネルディスカッションを出石教授の進行で実施しました。審議会会長から審議会での意見や質問を投げかけていただき、これに町民ワークショップメンバーが答えていきました。

会場からは、「町内でエネルギーの地産地消ができるといい」、「ハザードマップの改訂が必要ではないか」、「スマートグリッドタウンのモデル地区になれないか」、等の意見がありました。

完成！ 町民ワークショップ提言書

9回の会議で練り上げてきた町民ワークショップ提言書について、各分科会で最終確認を行いました。

特にDグループは、総合計画シンポジウムで会場から出た3つの意見について検討しました。また、Eグループは前回まとめることのできなかった、農業や商業などの目標や具体的な提言について、引き続き検討を行いました。

この結果、各分科会とも議論が終了し、町民提言書をまとめることができました。

町民提言から次のステップへ！

私たちがまとめた町民提言書は、今後庁内会議や総合計画審議会などでの検討材料になります。どんな総合計画になるか楽しみですね。



①ワークショップメンバーの皆さん、10回の会議に参加していただき、ありがとうございました。総合計画に向けての提言書づくりはいかがでしたか？

②今後も各方面で、開成町のために皆さんができることを進めていきましょう。この会議で行った多くの参加者の意見をまとめていく方法も、今後は是非活用してみてください。

③長い間、ご苦勞様でした。